

令和5年10月24日

令和5年度司法修習生採用選考申込者 各位

司法研修所事務局長

司法研修所からのお知らせ

あなたは、司法修習生に採用された場合には、下記第1のとおり、1年の修習期間中、導入修習及び集合修習の期間は司法研修所で修習し、分野別実務修習及び選択型実務修習の期間は指定された実務修習地の裁判所、検察庁及び弁護士会（以下「配属庁会」という。）で修習することになります。

については、採用選考申込みとは別に、下記第2及び第3をよく読んだ上、入力受付期間内に司法修習生採用選考申込者情報入力フォーム（以下「申込者情報入力フォーム」という。）に入力して送信してください。

記

第1 修習期間等について

司法修習生として採用後の令和6年3月21日（木）から4月12日（金）まで導入修習が行われ、4月16日（火）から11月20日（水）まで配属庁会における分野別実務修習が行われます。その後、司法研修所における集合修習と配属庁会における選択型実務修習が、それぞれ約1か月半行われます。この集合修習と選択型実務修習の修習順序は下表のとおり、実務修習地によって異なります。指定された実務修習地における住居の確保は、各自で行うことになっています。

実務修習地 \ 期間	令和6年11月下旬 ～令和7年1月中旬	令和7年1月中旬 ～2月下旬
① 東京、立川、横浜、 さいたま、千葉、 大阪、京都、神戸、 奈良、大津、和歌山	集合修習	選択型実務修習
② ①以外の実務修習地	選択型実務修習	集合修習

第2 申込者情報入力フォームについて

採用選考申込者は、採用選考申込書等の提出書類を最高裁判所事務総局人事局任用課試験係に郵送するのとは別に、「申込者情報入力フォーム」より入力受付期間内に申込者情報を入力する必要があります。

申込者情報入力フォームは(1)基本情報フォーム、(2)実務修習希望地調査フォーム、(3)振込口座フォーム及び(4)入寮許可願フォームに分かれます。各フォームの具体的な入力方法等については、「第3 申込者情報入力フォームへの入力について」を参照してください。

申込者情報入力フォームのURL掲載日時等は次のとおりです。入力受付期間内は各フォーム送信後に編集画面より何度でも入力内容を修正して再送信することができますが、同期間経過後はサインインできなくなりますので、余裕をもって入力を開始し、入力内容を印刷する等必ず控えを手元に残すようにしてください。

URL掲載日時 令和5年11月8日(水) 17時頃

入力受付期間 URL掲載から令和5年11月27日(月)まで(厳守)

掲載場所 裁判所ホームページ内の司法修習生採用選考のページ

(https://www.courts.go.jp/saikosai/sihokensyujo/sihosyusyu/saiyo_senkou/)

第3 申込者情報入力フォームへの入力について

【手順】

1 メールアドレスの取得及びマイクロソフトアカウントの作成

2 申込者情報入力フォームへのサインイン

3 各フォームへの入力・送信

(1) 基本情報フォーム（別紙1）

(2) 実務修習希望地調査フォーム（別紙2）

(3) 振込口座フォーム（別紙3）

(4) 入寮許可願フォーム（別紙4）※入寮希望者のみ

1 メールアドレスの取得及びマイクロソフトアカウントの作成

(1) 取得・作成に当たっての留意点

申込者情報入力フォーム画面にサインインするためには、マイクロソフトアカウントの新規作成が必要になります。

同アカウントは、司法修習開始後も修習専用のチームズで使用する予定ですので、以下の《メールアドレスの取得・選定に当たっての留意点》をよく読み、(2)メールアドレスの取得及びマイクロソフトアカウントの作成に進んでください。

《メールアドレスの取得・選定に当たっての留意点》

- ・ 司法修習専用の outlook フリーメール（outlook.com、outlook.jp、

hotmail.comのいずれか一つ)を新規に取得してください。

- ・ 新規に取得したメールアドレスは、セキュリティ上の理由からショッピングサイト等や他のチームズ・テナントと共用はしないでください。
- ・ メールアドレスは修習開始後に他の修習生も見ることができますので、新規取得に当たっては留意してください。

(2) メールアドレスの取得及びマイクロソフトアカウントの作成

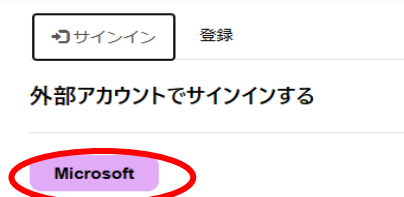
- ① 「https://account.microsoft.com/」にアクセスし、「アカウントを作成する」を選択してください（「マイクロソフトアカウント」で用語検索することも可）。
- ② 「新しいメールアドレスを取得」を選択し、取得したいメールアドレスを入力・プルダウンから選び、「次へ」を選択してください。



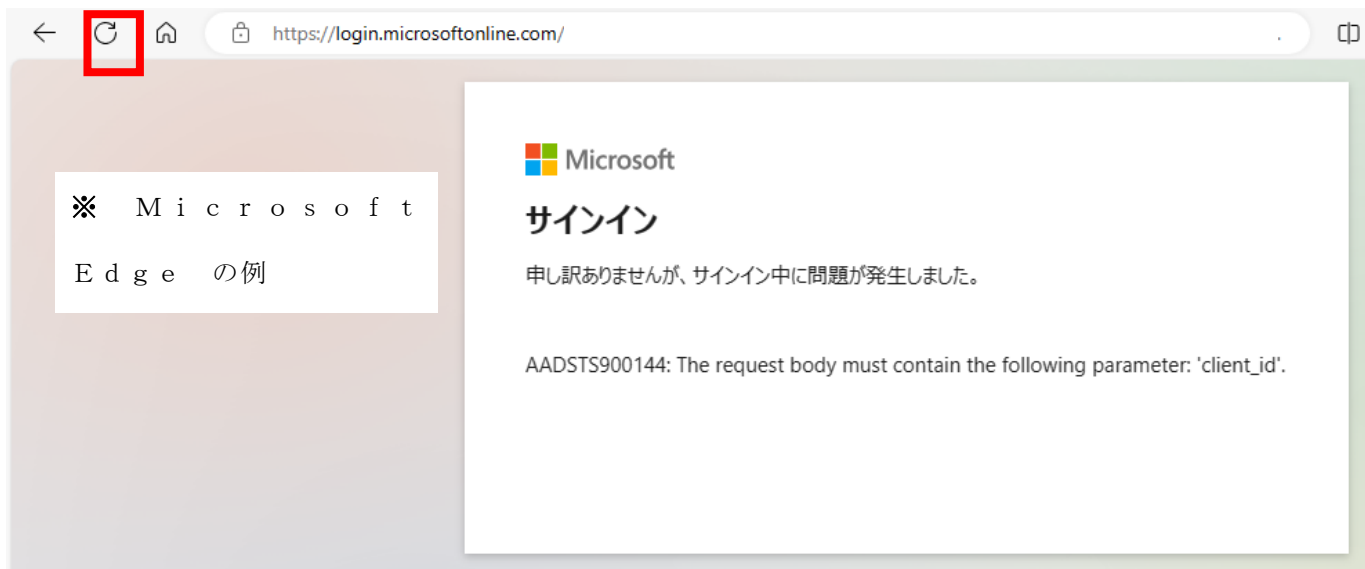
- ③ 画面の指示に従いアカウントを作成してください。

2 申込者情報入力フォームへのサインイン

申込者は、申込者情報入力フォーム（URL掲載日時等については第2を参照）から、1で作成したマイクロソフトアカウントでサインインしてください。



なお、サインインエラー画面が表示された場合は、ブラウザを更新（再読み込み）することでサインインできる場合があります。



3 各フォームへの入力・送信

各フォームへの入力方法については、別紙1から別紙4までの各入力例に従い、(1)基本情報フォームから順に入力を開始してください。送信内容の修正・再送信は編集画面より行ってください。ただし、入力受付期間経過後は申込者情報入力フォームにサインインできませんので注意してください。

なお、入力する情報は送信日現在のものとし、入力にあたっては環境依存文字（外字）は使用しないようにしてください。

基本情報

送信済み

更新日	氏名	氏名	氏ふりがな	名ふりがな	住所	
2023/10/19 9:13	和光	太郎	わこう	たろう	埼玉県川口市〇〇1-2-3	▼

実務修習希望地調査

新規入力

更新日	希望地 1	希望地 2	希望地 3	希望地 4	希望地 5	希望地 6
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------

詳細確認
編集
削除

(1) 基本情報フォーム（別紙1）

申込者の身上等に関する基本情報（氏名、生年月日等）を入力するフォームです。顔写真の画像データ（ファイル形式はJ P E G形式（. jpg）とし、画像の縦横比はなるべく縦：横＝4：3に近づけ、ファイルサイズはなるべく2MB以下に抑える。）をあらかじめ用意してください。基幹フォームとなりますので、初めに入力してください。なお、顔写真は採用発令時に発行される身分証明書に使用するほか、配属予定の実務修習地に共有されます。

(2) 実務修習希望地調査フォーム（別紙2）

司法修習生の実務修習地は、司法研修所長が修習の全期間を通じて修習に関して司法修習生を統轄する立場から決定しますが、その際の参考情報とするものです。

なお、配属される予定の実務修習地は、令和6年2月上旬頃発送してお知らせする予定です。司法研修所から、同月20日頃までにこの通知が届かない場合は、司法研修所事務局企画第二課調査係（048-460-2045）に電話で照会してください。

入力に当たっては、次の点も理解しておいてください。

- ・ 実務修習希望地調査フォームに希望地を入力してもらうのは、実務修習地を決定する際の参考とするためであり、希望どおりに決定されることを保証するものではありません（特定の実務修習地に希望者が集中した場合などには、希望どおりに決定されないことがあります。）。
- ・ 実務修習地がどこであるかは、将来の進路に関し、何らの影響を及ぼすものではありません。
- ・ **通知した実務修習地の変更は、認められません。**

(3) 振込口座フォーム（別紙3）

修習中に支給される修習給付金を振り込むための口座情報を入力してください。

(4) 入寮許可願フォーム（別紙4）※入寮希望者のみ

導入修習期間中に入寮を希望する者は、別添の「入寮希望者へのお知らせ」の事項に留意の上、入力してください。

なお、集合修習の期間中に入寮を希望する場合の入寮申込みについては、別途お知らせします。

4 その他

申込者情報入力フォームに入力した情報については、司法研修所が司法修習に関する事務（裁判所法14条）のために使用するほか、高等・地方裁判所、高等・地方検察庁、弁護士会における実務修習（選択型実務修習を含む。）及び実務修習中の監督に関する事務（司法修習生に関する規則7、8条）のために使用します。

【問合せ先】

(1) 基本情報フォーム (2) 実務修習希望地調査フォーム	司法研修所事務局 企画第二課調査係 Tel 048-460-2045(直通) (平日) 午前10:00～午前11:30 午後1:30～午後4:30
(3) 振込口座フォーム	司法研修所事務局 経理課経理係 Tel 048-235-8973(直通) (平日) 午前10:00～午前11:30 午後1:30～午後4:30
(4) 入寮許可願フォーム	司法研修所(いずみ寮) 事務局総務課寮務係 Tel 048-235-8985(直通) (平日) 午前10:00～午前11:30 午後1:30～午後4:30

基本情報（新規入力）

基本情報（入力）

顔写真提出

氏名

氏 *

最高

名 *

太郎

氏ふりがな *

さいこう

名ふりがな *

たろう

戸籍等に基づいて正確に入力すること。ただし、環境依存文字は使用できないので、類似の文字に置き換えること。

旧姓・通称

旧姓・通称ふりがな

使用希望者のみ入力

旧姓・通称使用希望

旧姓・通称

使用希望者のみ入力

旧姓（戸籍上の旧姓をいう。）の使用を希望する場合又は日本国籍を有しない方で通称の使用を希望する場合のみ入力する（旧姓又は通称の使用を希望しない場合は入力不要）。

性別・生年月日・本籍

性別 *

男

生年月日 *

1993/04/24

2000年1月11日の場合、2000/01/11の形式で入力

本籍地 *

東京都

都道府県のみ入力。外国籍の場合は国籍を入力。

郵便物の送付先としても使用するので、方書まで正確に入力する。また、**入力受付期間経過後に住所変更があった場合は、「令和5年度司法修習生採用選考申込書の記載要領」の記載に従い、必ず速やかに変更の届出を行うとともに、郵便局へ転居届を提出すること。**

現住所

郵便番号 *

1000013

半角数字7桁、ハイフン不要

住所 *

東京都千代田区霞が関1-1-4 第一マンション331号

最寄駅（最寄バス停） *

霞ヶ関（東京メトロ丸の内線）

現住所の最寄駅（最寄駅まで通常バスを利用している場合は、最寄バス停）を入力する。

電話番号等

自宅電話 *

03-xxxx-xxxx

半角数字、ハイフンあり。自宅電話がない場合は「なし」と入力

携帯電話 *

090-xxxx-xxxx

半角数字、ハイフンあり

e-mail *

xxxx@xxxx.xx.xx

アカウント作成の際に取得したものでなくてもよいが、連絡が取れるもの。

緊急連絡先

緊急連絡先電話 *

048-xxx-xxxx

ハイフンあり。本人以外の連絡先で本人と容易に連絡が取れる親族等のものを必ず入力

方書き *

最高月子方

「〇〇〇〇方」と入力

続柄 *

叔母

同居又は別居 *

別居

(別紙1)

司法試験合格年月

司法試験合格年 *

R5

司法試験合格月 *

11月

予備試験等 *

該当なし

法科大学院

法科大学院名 *

〇〇大学法科大学院

既修/未修 *

未修

入学年

R2

入学月

4月

修了年

R5

在学中の場合は「在学中」、中退の場合は「中退」を選択

修了月

3月

在学中又は中退の場合は入力不要

出身法科大学院（又は出身大学）が複数ある場合には、「法科大学院」欄（又は「出身大学」欄）には最後に卒業した方を入力し、それ以外については、「学歴」欄（書ききれない場合は「備考」欄）に入力する。

出身大学

大学名

〇〇大学

大学入学歴がない場合は入力不要

（その他を選択した場合）大学名

大学名で「その他」を選択した場合のみ入力

法学部・非法学部の別 *

法学部

大学入学歴がない場合は、「大学入学歴なし」を選択

学部学科

法学部法律学科

入学年

H24

入学月

4月

卒業年

H28

在学中の場合は「在学中」、中退の場合は「中退」を選択

卒業月

3月

在学中又は中退の場合は入力不要

大学、法科大学院を除く学歴について、高等学校から年代順に入力する。

学歴（大学、法科大学院を除く高校以上の学歴）

学歴1

東京都立〇〇高校

学歴1・入学年

H21

学歴1・入学月

4月

学歴1・卒業年

H24

在学中の場合は「在学中」、中退の場合は「中退」を選択

学歴1・卒業月

3月

在学中又は中退の場合は入力不要

在学中で兼学許可申請を予定している場合は、備考欄にその旨を入力する。

学歴2

学歴2・入学年

学歴2・入学月

学歴2・卒業年

在学中の場合は「在学中」、中退の場合は「中退」を選択

学歴2・卒業月

在学中又は中退の場合は入力不要

(別紙1)

職歴

職歴1

アルバイト (家庭教師)

職歴が6か月以上のものを記載 (職歴2~4も同じ)

職歴1・就職年

H28

職歴1・就職月

4月

職歴1・退職年

H29

職歴1・退職月

3月

職歴2

〇〇地方裁判所

職歴2・就職年

H29

職歴2・就職月

4月

職歴2・退職年

R2

職歴2・退職月

3月

職歴3

アルバイト (〇〇塾)

職歴3・就職年

R3

職歴3・就職月

4月

職歴3・退職年

R6

職歴3・退職月

2月

職歴4

職歴4・就職年

職歴4・就職月

職歴4・退職年

職歴4・退職月

現在の職業については、退職予定がある場合は退職予定時期を入力し、退職予定がない場合は入力不要とする。

資格

資格名

普通自動車免許、行政書士 (無登録)

志望

志望*

弁護士

志望 (その他)

志望欄で「その他」を選択した場合は具体的な志望を入力

(別紙1)

その他

自己の性格及び気質*

なるべく詳しく入力する。

趣味・嗜好*

喫煙の有無*

健康状態等*

既往症・治療中の病気・身体上の障害等

既往症や治療継続中の病気・身体上の障害等がある場合に具体的な病名等を入力する。

健康上の配慮等

備考

次へ

既往症や治療継続中の病気・身体上の障害等がある場合に具体的な病名等を入力する。

司法修習中に健康上の理由による配慮（パソコンによる答案作成、答案作成時間の延長、教室の座席配置、多目的トイレや搾乳室の使用等）を必要とする場合には具体的な内容及び理由を記載すること。
なお、司法試験において身体に障害や傷病等がある場合の受験特別措置を受けた場合には、その措置の内容を記載すること。

各欄に入力しきれない場合は本欄を使用する。
在学中で兼学許可申請を予定している場合は、その旨を入力する。

基本情報（新規入力）

基本情報（入力） ✓

顔写真提出

写真

顔写真*

ファイルの変更

最高太郎.jpg

Delete

顔写真をアップロードする。ファイル形式はJPEG形式（jpg）とし、画像の縦横比はなるべく縦：横＝4：3に近づけ、ファイルサイズはなるべく2MB以下に抑える。ファイル名はなるべく「氏名.jpg」とする（例：「最高太郎.jpg」 ファイル名の編集が難しい場合は、適宜のファイル名で可）。

前へ

送信

写真は、上半身、脱帽、正面、無背景で3か月以内に撮影したものに限り、ファイル形式はJPEG形式（jpg）とする。なるべく縦：横＝4：3に近づけ、2MB以下にする。ファイル名はなるべく「氏名.jpg」とする（例：「最高太郎.jpg」 ファイル名の編集が難しい場合は、適宜のファイル名で可）。

実務修習希望地調査 (新規入力)

本人又は親族等が裁判所職員、検察庁職員、弁護士又は司法修習生である場合

1 続柄・氏名・勤務先・期

伯父 司法二郎 神奈川県弁護士会 ○○期
「(スペース)」で区切る

地域

横浜

2 続柄・氏名・勤務先・期

婚約者 和泉ひかり 司法修習生 (埼玉弁護士会登録予定)

地域

さいたま

3 続柄・氏名・勤務先・期

本人 東京地方裁判所 (令和2年1月1日~令和3年3月31日)

地域

東京

「本人」が、裁判所職員又は検察庁職員である場合(過去に職員であった場合も含む。)は、過去5年間の勤務先及び在籍期間をすべて入力。入力しきれない場合は「備考」に入力する。
(例) 本人 東京地方裁判所 (令和2年1月1日~令和3年3月31日)

- ・「親族等」とは、配偶者(内縁の配偶者及び婚約者も含む。)、父母(義父母含む。)、兄弟姉妹、祖父母、伯父・伯母(叔父・叔母)、甥姪をいう。
- ・婚約者については、修習終了までに婚姻する予定かどうかを問わず、該当する場合には入力する。
- ・親族等が裁判所・検察庁の職員である場合には、勤務する裁判所・検察庁の庁名及び役職を入力し、現職の裁判官又は検察官である場合には、司法修習の期も入力する。
- ・親族等が現職の弁護士である場合には、弁護士会名及び司法修習の期を入力する。
- ・親族等が司法修習生である場合には、当該修習生の就職予定地(弁護士登録予定の場合は弁護士会)を入力する。
- ・親族等に司法修習生採用選考申込者がある場合にも、本欄に入力する。(例) 姉 湯島優子 採用選考申込者
- ・親族等が公証人、司法書士、調停委員、司法委員又は参与員である場合には、入力不要。

勤務地・係属裁判所の所在地を管轄する地裁本庁所在地を選択する。ただし、勤務地・係属裁判所の所在地が東京地裁立川支部管内である場合は、「立川」を選択する。

訴訟係属

訴訟係属 (地域)

立川

裁判所名・氏名・続柄

東京地方裁判所立川支部 最高一郎 実父
「(スペース)」で区切る

訴訟係属 (地域)

裁判所名・氏名・続柄

本人、配偶者(内縁の配偶者及び修習終了までに婚姻する予定の婚約者も含む。)、近親者、友人・知人等を当事者とする訴訟、調停等の係属(係属見込みの場合を含む。)がある場合は、係属裁判所及び当事者名(続柄)を入力する。入力受付期間経過後に、上記事情(係属見込みの場合も含む。)が生じた場合は、速やかに司法研修所事務局企画第二課調査係に連絡すること。

(別紙2)

第1希望から第4希望までは、全ての修習地から選択できるが、1群から選択するのは2箇所まで。また、第5希望及び第6希望は必ず3群から選択すること。希望地がない場合でも「一任」を選択し、全ての希望順位に入力すること。

1群の修習地(この中から選択するのは2箇所まで) (※)

東京、立川、横浜、さいたま、千葉、宇都宮、静岡、甲府、大阪、京都、神戸、大津、名古屋、福岡、仙台、札幌

2群の修習地

水戸、前橋、長野、新潟、奈良、和歌山、津、岐阜、金沢、広島、岡山、熊本、那覇、福島、高松

3群の修習地(第5希望及び第6希望は、必ず3群の修習地から選択して入力すること。)(※)

福井、富山、山口、鳥取、松江、佐賀、長崎、大分、鹿児島、宮崎、山形、盛岡、秋田、青森、函館、旭川、釧路、徳島、高知、松山

※ 入力規則に反している場合は「一任」として取り扱う。

実務修習希望地

第1希望*

さいたま (1群)

第2希望*

東京 (1群)

第3希望*

岐阜 (2群)

第4希望*

岡山 (2群)

第5希望*

鳥取 (3群)

第6希望*

松江 (3群)

理由コード

理由1 × 理由2 ×

理由コード

理由3 × 理由2 ×

理由コード

オプションを選択または検索

理由コード

オプションを選択または検索

理由コード

オプションを選択または検索

理由コード

オプションを選択または検索

希望地に関して、以下の「理由1～5」に該当する事情がある場合は、コード番号を入力する（複数選択可）。

理由1 配偶者（内縁の配偶者・修習終了までに婚姻する予定の婚約者を含む。）
・子との同居希望

理由2 病気・通院

理由3 親族の介護

理由4 経済的事情

理由5 その他

希望地理由

理由1の事情
婚約者（和泉ひかり）があり、本年12月10日に婚姻する予定であり、同日以降相手方住所で同居予定である。

理由2の事情
現在、矯正歯科治療中であり、月1回△△歯科医院（和光市）に通院して高度に専門性を有する治療を継続する必要があるため、現住所から通える地を希望する。

理由3の事情
現在同居中の祖母が身体障害者（1級、介護認定・要介護5）で、母と私で入浴・食事等の介護を行っており、私がいないと介護に支障が生じるため、現住所から通える地を希望する。

入力した理由1～5の【具体的事情】を入力する。

○ 理由1の場合

例 「現在、民間企業に勤務している妻及び○歳の子と同居して生活しているところ、今後も同居を継続するため、現住所から通える地を希望する。」

※ 婚約者については、修習開始前から修習終了までの間に具体的に婚姻（入籍）の予定がある場合は、その時期についても入力する。

○ 理由2の場合

例 「○○病に罹患しており、現在月1回△△病院（□□県●●市）に通院して高度に専門性を有する治療を受けており、今後もその治療を継続する必要があるため、現住所から通える地を希望する。」

※ 具体的な病名、通院先の病院名（所在地）及び現在の状況についても入力する。

○ 理由3の場合

※ 介護を必要とする方及びその現在の状況、介護の態勢について具体的に入力する。

○ 理由4の場合

例 「法科大学院在学中の奨学金の返済額が1か月●万円（残高の総額●●●万円）となっているので、現住所（自宅）から通える地を希望する。」

(別紙2)

親族等

親族等 1 氏名

親族等 1 年齢

親族等 1 続柄

親族等 1 職業

親族等 1 扶養関係

親族等 1 同伴

親族等 1 現住所

親族等 2 氏名

親族等 2 年齢

親族等 2 続柄

親族等 2 職業

親族等 2 扶養関係

親族等 2 同伴

親族等 2 現住所

親族等 3 氏名

親族等 3 年齢

親族等 3 続柄

親族等 3 職業

親族等 3 扶養関係

親族等 3 同伴

親族等 3 現住所

親族等 4 氏名

親族等 4 年齢

親族等 4 続柄

親族等 4 職業

親族等 4 扶養関係

親族等 4 同伴

親族等 4 現住所

親族等 5 氏名

親族等 5 年齢

親族等 5 続柄

親族等 5 職業

親族等 5 扶養関係

親族等 5 同伴

親族等 5 現住所

ここでは、家族（配偶者（内縁の配偶者及び修習修了までに婚姻する予定の婚約者を含む。）、子、親及び兄弟姉妹）のほか、「希望地理由」に記載した親族等の氏名・年齢・続柄・職業・本人による扶養の有無及び実務修習地への同伴の有無を入力。
入力しきれない場合は「備考」に入力する。
年齢は半角数字で入力。

(別紙 2)

その他

備考

4 続柄・氏名・勤務先・期 姉 湯島優子 採用選考申込者

各欄に入力しきれない場合は、
本欄を使用。

送信

(別紙3)

1 修習給付金（基本給付金、住居給付金及び移転給付金）は、司法修習生本人の名義の口座に振り込む方法により支給するため、振込先口座情報を正確に入力する。登録する口座は、本人名義の口座（旧姓及び通称の口座は不可）とする。

2 複数の口座を指定することはできない。

3 振込を確実にを行う必要があることから、やむを得ない事情がある場合を除き、振込口座の変更は控える。

なお、改姓、銀行の統廃合など、届出内容に変更が生じる場合には、振込口座の名義等を変更する前に必ず下記6の司法研修所事務局経理課経理係に連絡する。

4 振込口座として提供を受けた個人情報、修習給付金の支給に関する事務を実施する目的のため、当該事務の委託を受けた者に提供することがある。

5 振込口座として指定できる金融機関は、日本国内の都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、労働金庫、ゆうちょ銀行、信託銀行、信用組合、農業協同組合等である。

なお、次の金融機関には振込できない。 ※ 令和5年8月2日現在
大和ネクスト銀行、ニューヨークメロン信託銀行、スタンダードチャータード銀行、パークレイズ銀行、クレディ・アグリコル銀行、兆豊国際商業銀行、バンクネガラインドネシア、オーパーシー・チャイニーズ銀行、ユバファーアラブ・フランス連合銀行、DBS銀行、コムルツ銀行、ウリィ銀行、オーストラリア・コモンウェルス銀行、ステート・ストリート銀行

6 口座の届出について疑問等があるときは、司法研修所事務局経理課経理係（048-235-8973）に照会する。

振込口座（新規入力）

氏名(口座名義人)* 裁判所 太郎 <small>修習生本人の口座に限る</small>	フリガナ(口座名義人)* サイバツヨウ 太郎 <small>金融機関に届け出たフリガナを半角カタカナで入力</small>	<small>全角文字入力し、氏名間に全角1字空ける。 (例：裁判所 太郎)</small>	<small>金融機関に届け出たフリガナを半角カタカナ入力し、氏名間に半角1字空ける(例：サイバツヨウ 太郎)。 なお、小文字(拗音)は利用不可であり、大文字にして入力すること(例：サイバツヨウ イヅナ(誤) → サイバツヨウ イヅナ(正)。)</small>
銀行名* 埼玉りそな銀行 <small>例：〇〇銀行、〇〇信用金庫、ゆうちょ銀行</small>	銀行等コード* 0017 <small>半角数字4桁で入力</small>		<small>ゆうちょ銀行の場合は「9900」と入力。</small>
支店名 和光支店 <small>例：〇〇本店、〇〇支店、〇〇出張所</small>	店舗コード* 487 <small>半角数字3桁で入力</small>		<small>ゆうちょ銀行の場合は入力不要。</small>
預金種別* 1 普通(総合)預金			<small>「1 普通(総合)預金」は、普通貯金、通常貯金を含む。 なお、ゆうちょ銀行の場合は、必ず「1 普通(総合)預金」を選択すること。</small>
(ゆうちょ銀行以外) 口座番号 1234567			
(ゆうちょ銀行) 記号	(ゆうちょ銀行) 番号		<small>上記銀行名欄にてゆうちょ銀行以外を入力した場合に入力する。 なお、半角7桁にて口座番号を入力する。口座番号が6桁の場合は、頭に0を付け加え7桁とする(例：0●●●●●●)。</small>
送信	<small>上記銀行名欄にてゆうちょ銀行を入力した場合に記号及び番号を入力する。 なお、半角13桁にて記号及び番号(*)を入力する。 おって、振込可能口座は、総合口座(記号の1桁目が「1」から始まるもの)に限る。 ※ ゆうちょ銀行の通帳には、「記号・番号」と「店番・口座番号」の2種類が記載されているが、「記号・番号」(5桁・8桁)の方を入力する。</small>		

入寮許可願

入寮申込みに当たっての確認事項

司法研修所司法修習生在寮準則等の厳守について*

入寮中は、司法研修所司法修習生在寮準則等を厳守します。

実務修習地が東京、立川、さいたまのいずれかとなった場合について*

実務修習地が東京、立川、さいたまのいずれかとなった場合、入寮申込みを取り下げます。

第2住所（現住所以外で生活拠点となりうる場所（自宅、実家等））

郵便番号

0000000

半角数字7桁、ハイフン不要

住所

東京都〇〇区〇〇1-1-1

電話番号

03-xxxx-xxxx

半角数字、ハイフンあり。

現住所又は第2住所が東京都、神奈川県、埼玉県又は千葉県内にある場合のみ入力

現住所又は第2住所のうち和光市駅又は大泉学園駅までの所要時間が最短のもの（電車を利用しない場合は、司法研修所までの所要時間が最短のもの）

現住所

（以下、上記で選択した住所から司法研修所までの経路について）

電車利用の有無

電車を利用する

（電車を利用しない場合）所要時間及びバスを利用する場合のバス停名

（電車を利用する場合）最寄り駅

JR〇〇線〇〇駅

（電車を利用する場合）到着駅

和光市駅

（電車を利用する場合）最寄り駅から到着駅までの所要時間

〇〇分

（電車を利用する場合）最寄り駅までの移動手段

徒歩、〇〇バス（〇〇〇〇バス停）

（電車を利用する場合）最寄り駅までの所要時間

〇〇分

自宅の最寄り駅を指す。路線名と駅名を入力する。

司法研修所の最寄り駅を選択する。

バス利用の場合は、乗車するバス停名も入力する。

(別紙 4)

上記で選択した住所から司法研修所に通所できない場合は、その理由

送信